

【様式 1－1】

十島村 橋梁長寿命化修繕計画

平成30年1月 改訂

鹿 児 島 県 十 島 村

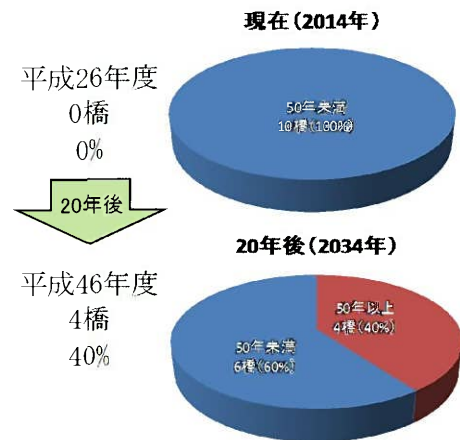
1. 長寿命化修繕計画の目的

1) 背景

本村が管理する橋梁は、平成26年度現在で10橋架設されている。(中之島 9橋、諏訪之瀬島 1橋)

このうち、建設後50年を経過する橋梁は、現時点では0橋であるが、20年後の平成46年には、40%に増加する。

これらの高齢化が進む橋梁に対して、従来の事後的な維持管理を続けた場合、橋梁の修繕・架替えに要する費用が膨大となり、多大な財政負担となることが予想される。



2) 目的

このような背景から、より計画的な橋梁の維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくための取り組みが不可欠となる。

コスト縮減のためには、従来の『事後保全型』から、“損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う”『予防保全型』へ転換を図り、橋梁の寿命を延ばす必要がある。

そこで本村では、橋梁長寿命化修繕計画を策定し、10年ごとに計画の見直しも実施しながら、将来的な財政負担の低減および道路交通の安全性を確保することを目的とする。

2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

	村道 1級	村道 その他	合計
全管理橋梁数	5	5	10
うち計画の対象橋梁数	5	5	10
うちこれまでの計画策定橋梁数	0	0	0
うち平成26年度計画策定橋梁数	5	5	10

長寿命化修繕計画の対象 十島村が管理する全ての橋梁

3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

1) 健全度の把握の基本的な方針

日常的な維持管理、5年ごとに行う定期点検によって得られた結果に基づき、橋梁の損傷を早期に発見するとともに健全度を把握する。

2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

土砂除去等の清掃、パトロール車による点検により、日常的に維持管理を行う。

4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

高齢化が進む橋梁に対して、従来の事後的な維持管理を続けた場合、橋梁の修繕・架替えに要する費用が膨大となり、多大な財政負担となることが予想される。したがって、計画的な修繕対策の実施へと転換を図り、橋梁の寿命を100年間とすることを目標とし、修繕及び架替えに要するコストを縮減する。

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

5年に1回の定期点検サイクルを踏まえ、点検間隔が明らかになるよう計画期間は10年とする。なお、点検結果等を踏まえ、毎年度、計画を更新する。(様式1-2による)

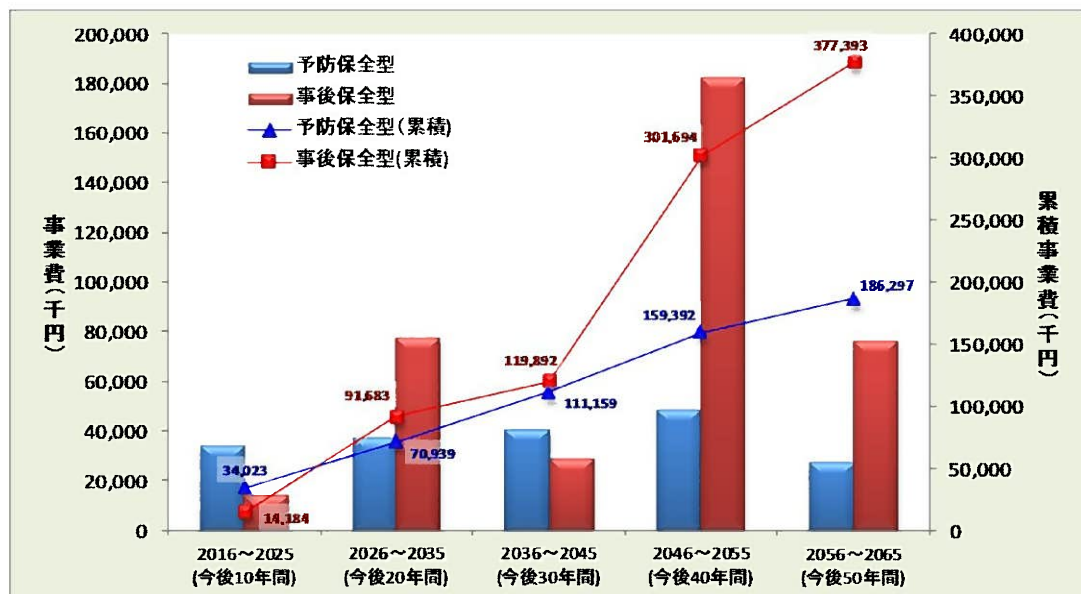
6. 対策優先順位の考え方

優先順位は、橋梁の損傷度(損傷等級)と路線重要度の区分により設定する。補修の必要性及び橋梁損傷度が高い橋梁を最優先し、同順位の場合路線重要度を踏まえ決定する。

7. 長寿命化修繕計画による効果

長寿命化修繕計画を策定する10橋について、今後50年間の事業費を比較すると、従来の事後保全型が約3.8億円に対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型が約1.9億円となり、コスト削減効果は約1.9億円となる。

また、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性・信頼性が確保される。



8. 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

1) 計画策定担当部署

十島村役場 土木交通課 tel : 099-222-2101

2) 意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

鹿児島大学大学院 武若 耕司 教授

鹿児島大学大学院 山口 明伸 教授

【様式 1－2】

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期

橋梁名	町道 種別	路線名	橋長 (m)	架設年 度	供用 年数	最新 点検 年次	対策時期・内容（◇：点検、○：対策、□計画）										判定 区分	対策費 (百万円)	主な対策工法
							H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37			
港橋	1級	海岸線	5.8	1970	46	H26	更新			◇					◇		Ⅲ	3.1	
宮川橋	1級	海岸線	5.7	2001	15	H26			○	◇					◇		Ⅱ	4.1	ひび割れ注工、断面修復工、表面保護工、水切設置、高欄取替え
船寄橋	1級	海岸線	6.9	2006	10	H26			○	◇					◇		Ⅱ	4.8	ひび割れ注工、断面修復工、表面保護工、水切設置、高欄取替え
慶田橋	1級	海岸線	1.0	2007	9	H26				◇○					◇		Ⅱ	1.0	ひび割れ注工、断面修復工、表面保護工、水切設置、Gr取替え
酢川橋	1級	海岸線	5.3	1970	46	H26	更新			◇					◇		Ⅲ	35.0	
殿川橋	その他	殿川線	5.9	1970	46	H26			更新	◇					◇		Ⅲ	35.0	
新興橋	その他	里村線	7.0	2014	2	H26				◇					◇		Ⅰ	1.0	
深山橋	その他	東西線	6.5	2014	2	H26				◇					◇		Ⅰ	1.0	
大川橋	その他	南廻線	4.0	1983	33	H26				◇○					◇		Ⅱ	1.1	ひび割れ注工、断面修復工、表面保護工、水切設置、橋面防水、水切設置
下村橋	その他	樋戸原本村線	11.0	1996	20	H26		○		◇					◇		Ⅲ	8.7	ひび割れ注工、断面修復工、表面保護工、水切設置、高欄取替え、橋面防水、水切設置
修繕計画															□				
対策費合計（百万円）							2.1	39.1	43.1	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	0.0			

・対策費用に更新費は含まない。